



Komei-News

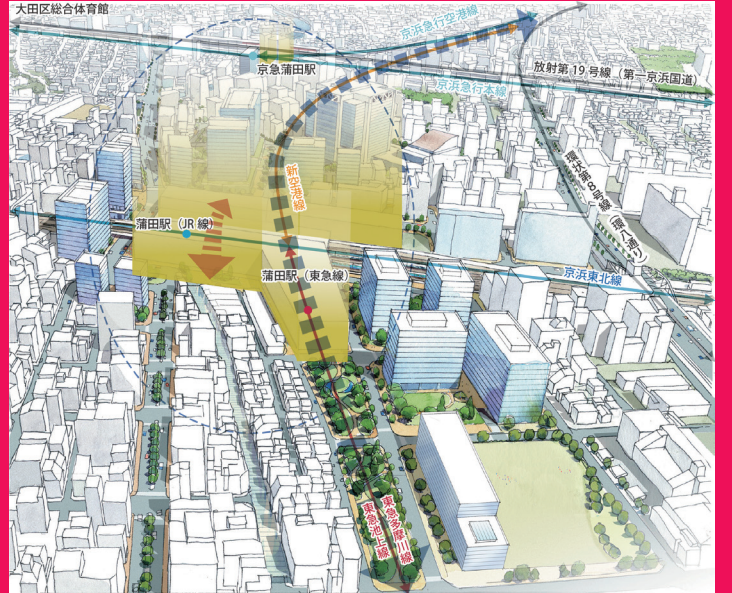
発行 / 大田区議会公明党 大田区蒲田5-13-14 TEL.5744-1488

緊急特集

新空港線(蒲蒲線) 大きく前進!

大田区の40年来の悲願であった新空港線(蒲蒲線)整備について、この度、東京都と大田区との間で合意[事業費(地方分)の費用負担割合など]がなされ、その実現に向けて大きな一歩を踏み出しました。

今回は、新空港線整備事業についてお知らせいたします。



新空港線の概要は? 新空港線は、JR/東急蒲田駅と京急蒲田駅を地下でつなぎ、羽田空港に乗り入れる計画です。東急多摩川線矢口渡駅付近から、多摩川線を地下化し、そのままJR/東急蒲田駅、そして京急蒲田駅を通り、最終的には大鳥居駅の手前で京急空港線に乗り入れる計画です。今回の東京都との合意は、主に矢口渡駅から京急蒲田駅までの区間を整備する一期整備に関するものです。

いつ頃の完成を目指しているの?

今回の合意は、実現に向け大きなハードルを乗り越えたものであり、今後は整備主体である第3セクターの設立や、事業認可・事業決定のための手続きが必要となります。一期整備に関し、事前の各種手続きなどに約3年、工事期間に10年程度を想定しています。

大田区にとって、実際にどんなメリットがあるの?

東西の交通の分断が解消され、羽田空港へのアクセス性が高まるとともに、バリアフリーの環境が整うことによって、高齢者や障がい者など、交通弱者の方々の安全で快適な移動が可能となります。また、今後のまちづくりにも大きな影響を与えることとなります。老朽化が進む駅ビルの改築や蒲田駅周辺地域のまちづくりをはじめ、危険な踏切の解消が急務となっている下丸子駅周辺のまちづくりなどを総合的に進めていくための第一歩となります。民間投資を呼び込む上でも極めて重要なカギとなり、自治体間での競争が高まる昨今、魅力あるまちづくりを進める上で、欠かせない事業になるといえます。加えて、災害時における帰宅困難者の代替ルートとしての役割も期待されています。

大田区が事業費の7割も負担するの...?! 大丈夫なの?

総事業費は1,360億円の見込みと試算されております。これについて多くの方が、事業費全体の7割を区が負担するものと誤解されております。実際には全体の事業費を①国、②地方(東京都と大田区)、③事業者(第三セクター:区や鉄道事業者などが出資)の3者が、それぞれ3分の1ずつを負担するという仕組みとなり、今回の合意ではその内の地方負担分について、区負担の割合が7割に決定したというものです。これについても今後、都市計画交付金など様々な制度の活用によって、その負担を最小限に抑えられる計画を立てております。また、事業者(第三セクター)の資金収支は17年で累積資金が黒字に転換すると試算される等、良好かつ安定的な事業といえます。



お問合せ先 鉄道・都市づくり課 新空港線・沿線整備担当 ☎5744-1212

※詳細は、区報の臨時号(7月下旬発行予定)でも紹介される予定です

これまで区議会公明党は、都議会公明党とも連携して新空港線の早期実現に向け、折々のタイミングで要望活動や議会質問の場などで訴えてまいりました。引き続き、最終的な実現に至るまで、継続して働きかけを行ってまいります!

最新ニュース!

高校生までの医療費無償化、来年4月からいよいよ実施へ。

都議会公明党・区議会公明党が連携をして、その実現に向けて取り組んできた「高校生までの医療費の無償化」が、遂に来年4月から実現いたします。所得制限など設けなかつたで実施されることも決定しました。これからも子育て世代を応援する施策の拡充に向けて、力を尽くしてまいります。



本年2月18日、松原大田区長に対し要望書を提出
— 高校生等医療費助成事業の実施に向けた要望について —

【お問合せ先】 子育て支援課 こども医療係 ☎5744-1275

大田区議会 第2回定例会が開催されました。

6月15日～6月24日までの会期中、令和4年大田区議会 第2回定例会が開かれ、代表質問に岡元由美議員、一般質問に椿真一議員・松本洋之議員が登壇。各委員会での議案審議、陳情審査、令和4年度一般会計補正予算(第二次)の議決が行われました。区議会公明党の主な質問の内容は、以下の通りです。

代表質問、一般質問の内容については、ホームページでご覧いただけます。



代表質問

ポイント 山積する課題に対し、行政が総力をあげて、機動的な一手を!

高校生相当の医療費無償化に向けて、早急に都と協議を進め合意することを求めたほか、①新空港線整備について、財源の確保、今後の方向性、二期整備に向けた決意と今後の蒲田のまちづくり ②高騰する食材費について、区立小中学校・保育園・幼稚園及び介護者施設・障がい者施設等への支援とプレミアム商品券の発行 ③外郭団体との協定見直しによる災害時の人材確保 ④大田区が進めるSDGs ⑤子どもの貧困とヤングケアラー支援 ⑥産後ケアの充実や保育園における未就園児の一時預かりの拡充など事務事業見直しの在り方 ⑦新型コロナワクチン接種事業 ⑧今後の羽田イノベーションシティの展開 ⑨STEAM教育と(仮称)ものづくり科の全校展開について、松原区長・小黒教育長の見解を求めました。



岡元 由美

一般質問

ピックアップ 感染症防止のため、小・中学校の水道蛇口のレバー化について

日常の学校生活の中で、新型コロナウイルス感染症から子供たちを守るため、また、幅広い年齢層の方が利用する可能性がある学校避難所の機能強化の視点から、現在の小・中学校の水道蛇口を、接触面の多い手回し式から、ひじや手の甲で操作できる「水道蛇口のレバー化」について質問・提案させて頂き、理事者からは前向きな答弁を引き出す事が出来ました。これからも子どもたちが、安心して学べる環境を守って参ります。



椿 真一

【その他テーマ】 ①アルコール消毒液など、日常生活の新たな危険性について ②火災被災者への紙ベースの公的な支援情報マニュアル化について ③引きこもり支援室「SAPOTA」について ④不登校卒業生と「SAPOTA」との連携について ⑤重層的支援会議の中心者について

一般質問

ピックアップ 防災の取り組みについて

ブロック塀等改修工事助成事業、および特定緊急輸送道路の沿道建築物耐震化助成事業は今年度末までの事業となっていますが、今後もそれぞれの所有者に対して、改修を促す働きかけをより強化し、1件でも多く危険な塀、および建物の改修が進むように引き続き事業を推進していくよう求めました。また、線状降水帯による集中豪雨に対する備えについて万全の態勢で区民の安全安心を確保するよう求めました。



松本 洋之

【その他テーマ】 ①保育の取り組みについて



松本 洋之
団長/幹事長
議会運営副委員長
こども文教委員
交通臨海部活性化特別委員



岡元 由美
まちづくり環境副委員長
羽田空港対策特別委員



広川 恵美子
地域産業委員
防災安全対策特別委員



秋成 靖
地域産業委員
防災安全対策特別委員



田村 英樹
副議長
総務財政委員



大橋 武司
健康福祉委員
オリンピックパラリンピック観光推進特別委員



小峰 由枝
総務財政副委員長
交通臨海部活性化特別委員



椿 真一
政調会長
オリンピックパラリンピック観光推進特別委員
まちづくり環境委員



田島 和雄
監査委員
健康福祉委員



末安 広明
副幹事長
こども文教委員
議会運営委員
羽田空港対策特別委員

私たち区議会公明党の各議員が、担当地域ごとに区民相談をお受けしております。いつでもお気軽にご相談ください。
TEL 5744-1488 (区議会公明党 控室)

弁護士による無料法律相談のご案内

8月を除き、第1・第3木曜日の午後2時より、区議会公明党控室で開催。当日正午より予約受付(☎5744-1488)を行っています。★必ずご予約の上、お越し願います。

<http://www.komei-ota.jp>

大田区議会公明党 検索

大田区議会公明党の公式ホームページはスマートフォン、タブレットにも対応しています。

